

7月 ひよこ組の子どもの姿

7月のひよこ組さんでは、0歳児では氷や寒天をつかった感触遊び、1歳児では運動遊びや水遊びを楽しみました。寒天遊びでは、色をつけて中に貝殻などをいれた寒天を用意すると、寒天を手でつぶしたり、くずれた寒天をぐちゃぐちゃと手で広げて混ぜたりして、その感触を楽しむ子どもの姿が見られました。水遊びでは水がかかるのを嫌がり涙する子も見られましたが、水をパシャパシャと手でたたいたり、穴を開けたビニール袋に水を入れると、穴から出てくる水を自ら浴びにいたり、水遊びを楽しんでいました。

また、テラスにいるダンゴムシやツバメの糞、畑の野菜など、自然のものにも興味を示していました。少しずつ言葉が増えてきた1歳児さんでは、なりはじめた小さなゴーヤの実やツバメの糞を指さして「ゴーヤ、あかたん」「ピーピー、あかたん」と伝えてくる姿が見られ、先日行われたスイカ割り大会では、園で収穫した大きなスイカに興味津々な様子の子もたくさんいました！

まだまだ暑い日が続きますので、氷や水などを使用した夏ならではの遊びを、引き続き楽しんでいきたいと思っております。

